

蜂窩織炎・丹毒で入院される方へ 入院診療計画書 クリニカルパス 《患者様用》



様

日付	(/)日	(/)日～	(/)日	(/)日
日程	外来	入院1日目～	退院前日	退院日(入院7～14日目)
安静度		局所の安静が必要です。 赤く腫れているところを挙げたり、冷却が必要な場合があります。		
治療・処置	☆傷やびらん部を軟膏ガーゼで保護する場合があります。 点滴の留置針を入れます。 点滴の針は3日毎に針は刺し替えます。	☆抗生剤の点滴を1日1～3回病状に応じておこないます。 点滴部位の傷みや腫れなどがあればお知らせ下さい。 ☆傷のガーゼ交換は必要時に医師又は看護師が行います。 痛みに対して内服薬による治療を開始します。	点滴を終了し針を抜きます。(点滴は病状により退院当日まで行う場合があります)	内服治療を退院後も続行することがあります。 退院後の生活や注意することは医師が説明します。
検査	症状に応じて採血を行います。 心電図・レントゲンの検査を行います。	適宜採血を行い、炎症の状態を調べていきます。		
食事		病状に応じた食事が指示される場合は、医師又は看護師から説明があります。		
清潔		シャワーは可能です。点滴挿入部は濡れないように看護師が保護します。 シャワー時間は、朝9時から16時までをお願いします。 ☆傷を強くこすらないようにしてください。 しんどいときは週2回身体を拭きます。	 シャワーは可能です。	退院後はシャワーが可能です。 入浴が可能になったら外来で医師から説明があります。
説明・指導	医師から入院の説明があります。 入院病棟や入院時間は決まり次第説明します。	入院診療計画書を渡します。 ☆分からないことがありましたら、主治医・看護師にお尋ねください。		☆入院日数は個人差があります。 退院療養計画書を渡します。 退院会計はコンシェルジュ(事務職員)が説明します。 診断書は、2階文書窓口で手続きして下さい。